

京都発脱炭素ライフスタイル推進チーム ～2050京創ミーティング～

メンバーリスト

(令和3年9月7日時点)



一ノ瀬 メイ

所属・役職：近畿大学職員

プロフィール（経歴）：

2010アジアパラ競技大会に史上最年少で出場、メダル獲得。
その後2016リオデジャネイロパラリンピックを含む国内外の大会に
数多く出場。現在は日本記録を7つ保持している。

2050京創ミーティングへの期待：

個人ではできない大きな変化をこのチームでたくさん起こしていけるとワクワクしています。



取組・事業（環境関連を中心に）：

東京2020の延期を機に気候変動について学び
始め、ヴィーガニズムの実践や環境に関する
発信を行ってきました。国内外で活躍する
ヴィーガンアスリートでチームを結成し、発
信なども行っています。

ウェブサイト：

[一ノ瀬メイ / Mei Ichinose \(@mei_ichinose\) • Instagram photos and videos](#)



一原 雅子

所属・役職：総合地球環境学研究所・
京都気候変動適応センター非常勤研究員

プロフィール（経歴）：2021年9月、京都大学大学院地球環境学舎博士後期課程修了（地球環境学博士）。翌10月より上記研究員（予定）。

2050京創ミーティングへの期待：ライフスタイルの変革は重要でありながら方法論の探究が最も難しい領域の一つだと認識しています。研究界、地域、市などの連携をサポートしつつ職務に励む所存です。



取組・事業（環境関連を中心に）：

- ・神戸の石炭火力発電を考える会（神戸製鋼石炭火力発電所増設差止訴訟関連）
- ・生活クラブ京都エル・コープ再エネでんき普及活動
- ・桃山エコ推進委員会
- ・気候ネットワーク「こどもエコライフチャレンジ」
- ・桃山小学校PTA会長（R3年度）

ウェブサイト：

<https://www.chikyu.ac.jp/publicity/news/2021/0714.html>



岩崎 達也



所属・役職：

株式会社マガザン 代表取締役 | 京都精華大学 非常勤講師

プロフィール（経歴）：

2008年～（株）リクルートコミュニケーションズ
2013年～ 楽天（株） | 2014年～（株）ロフトワーク
2016年～（株）マガザン創業



2050京創ミーティングへの期待：

活躍されている様々な方々と、先進取り組み事例を知り、30年先へ視野を広げて、自社や地域のプロジェクトに活かしていきたいと考えています。

取組・事業（環境関連を中心に）：

滞在型複合施設「泊まれる雑誌マガザンキョウト」をコミュニティ育成拠点とし、社内外で200を越えるクリエイティブプロジェクトを開発・推進しています。

- ・フードロス京野菜を地域循環させる店前青果店PJT
- ・不要になった未使用お買物袋を再循環させるお買物袋広告PJT
- ・京町家の空き家を、廃材や不用品を積極的に利用して、宿泊型複合施設へとリノベーション など

ウェブサイト：<https://www.magasinn.xyz>



大木 和典

所属・役職：mui Lab株式会社・共同創業者/代表取締役社長

プロフィール（経歴）：2017年10月にmui Lab株式会社を創業

2050京創ミーティングへの期待：

次の世代、特に自分の子供達に受け継いでいけるような、京都の未来について、多様な方々とディスカッションできることを楽しみにしています。



取組・事業（環境関連を中心に）：

mui Labでは「人と自然と情報テクノロジーの調和」をビジョンに掲げ、穏やかなテクノロジーの在り方を追求しています。自然素材である木を活用したスマートホーム向けプロダクト「muiボード」を通じた温かい心の通ったテクノロジーの姿、またそのライフスタイルや心の豊かさを環境に配慮したHEMSなどの最新のテクノロジーも活用しながら実現しています。

ウェブサイト：<https://muilab.com>



太田 航平

所属・役職：NPO地域環境デザイン研究所ecotone 代表理事

プロフィール（経歴）：

2001年、市民の立場から、調査研究・実践活動を通して持続可能な地域社会をデザインすることを目的に設立された「地域環境デザイン研究所ecotone」代表理事。主な活動のひとつとして展開する「リユース食器を活用した環境対策」は、京都から全国に広がり、日本三大祭である祇園祭（京都）や天神祭（大阪）でも導入されている。



2050京創ミーティングへの期待：

これまでにない掛け合わせで、インパクトあるビジョンや事業の創出を通して、持続化可能なライフスタイルの選択肢を具体的に社会に提示出来る、ワクワクするようなミーティングになればと思います。

取組・事業（環境関連を中心に）：

年間400を超えるお祭りやイベントの環境対策、廃棄物や温暖化対策におけるさまざまな調査/研究などに取り組んできています。

ウェブサイト： <https://www.ecotone.jp>



木原 浩貴

所属・役職：京都府地球温暖化防止活動推進センター 副センター長

プロフィール（経歴）：

2020年京都府立大学生命環境科学研究科博士後期課程修了。博士（学術）。気候ネットワーク職員を経て、2003年の京都府温暖化防止センター設立時よりスタッフ、2011年より事務局長、2020年より副センター長、現在に至る。他に龍谷大学非常勤講師、立命館大学授業担当講師、総合地球環境学研究所客員准教授、たんたんエナジー株式会社代表取締役。



2050京創ミーティングへの期待：

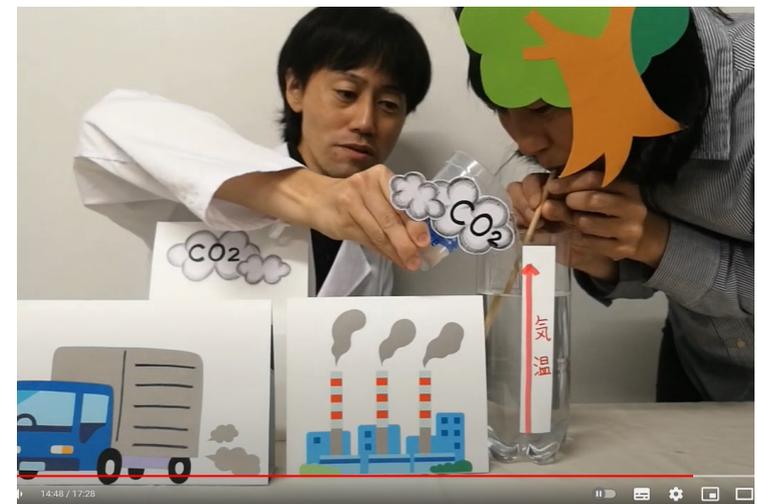
狭い意味での「ライフスタイル」に絞らず、脱炭素社会像を描くことができればと思います。

取組・事業（環境関連を中心に）：

京都府温暖化防止センターでは、京都府産の木材や食材の利用による輸送エネルギーの削減、家電省エネルギーの普及など、「地域が元気になる気候変動対策」を目指して、取り組みを進めてきました。

ウェブサイト：

<https://www.kcfca.or.jp/>



近藤 令子

所属・役職：Voice4u（ボイスフォーユー）株式会社取締役

プロフィール（経歴）：

'01～はてな（創業メンバー）、'12～京都大学こころの未来研究センター（ウェブ広報）'18～シリコンバレーのメンバーと共に Voice4u 日本法人を設立。起業メンター、プロコーチ。

2050京創ミーティングへの期待：

京都で培ったネットワークや起業経験を生かして新アイデア創出や理念の浸透に貢献したいと思います。

取組・事業（環境関連を中心に）：

コミュニケーションアプリ Voice4u の開発と販売、デジタルマーケティングのコンサルティング、広報支援、起業支援メンタリング、コーチング事業を提供しています。インターネット志向の取り組みへの助言や実施支援も得意としています。

ウェブサイト：<https://voice4u.jp/>



新型コロナウイルス時代に対応したソーシャルストーリー機能をリリース

京都市及び（公財）京都高度技術研究所による「スタートアップによる新型コロナ課題解決事業」より採択を受け「発達障がい者のコロナ対策状況理解の為に Voice4u 会話支援システムの開発」をおこない、新型コロナウイルス時代に対応した「ソーシャルストーリー機能」をリリースしました。ウイルスが人の身体に与える影響、マスク、手洗い、ステイホームなど、障がいのある人たちにとって理解と実践が難しい新型コロナの感染予防に関する事柄を分かりやすいイラストとメッセージが詰った絵カードにしました。絵カードをつなげて一連の流れにして視聴できる便利な機能は、ある事象に対して全体的な理解と実践が難しい人にとって、原因と対策などの因果関係を視覚的に受け取り理解し、家庭や社会での実践に役立てることができず。詳しい使い方は動画をご覧ください。

ソーシャルストーリー機能の使い方



笹岡 隆甫

所属・役職： 華道「未生流笹岡」家元

プロフィール（経歴）：

1974年京都生まれ。京都大学工学部建築学科卒業。3歳より祖父である二代家元笹岡勲甫の指導を受け、2011年、三代家元を継承。舞台芸術としてのいけばなの可能性を追求し、日本－スイス 国交樹立150周年記念式典をはじめ、海外での公式行事でも、いけばなパフォーマンスを披露。2016年には、G7伊勢志摩サミットの会場装花を担当した。近著に『いけばな』（新潮新書）。

2050京創ミーティングへの期待：

地球の未来のために、今できることを！



取組・事業（環境関連を中心に）：

2009年、池坊専好（池坊次期家元）、千宗左（表千家家元）、千宗屋（武者小路千家家元後嗣）、藪内紹智（藪内流家元）各氏ら、伝統の若き継承者たちと「DO YOU KYOTO? ネットワーク」を立ち上げ、環境破壊防止を呼びかけている。

ウェブサイト：

<http://www.kadou.net/>



鈴木 靖文

所属・役職：有限会社ひのでやエコライフ研究所 代表取締役

プロフィール（経歴）：

静岡出身。1990年大学入学以来京都在住。
博士課程単位認定退学で会社設立。

2050京創ミーティングへの期待：

創り方によって、居心地のいい社会にも悪い社会にもなります。
「だれにとっても」居心地のいい社会って、どんなのでしょうかね。



取組・事業（環境関連を中心に）：

自転車発電 →楽しくエコライフ

エコライフWEBツール開発（うちエコ診断ほか）
→わかりやすくエコライフ

ウェブサイト：

<https://hinodeya-ecolife.com/>



津田 郁太

所属・役職：京都信用金庫 QUESTION 副館長

プロフィール（経歴）：

2005年 入庫後、営業店を3店舗、京都府外郭団体への出向を経て、本部にて創業支援、海外販路支援業務を担当後、現職

2020年 QUESTION 8 F DAIDOKORO運営会社（株）Q'sの取締役就任

2050京創ミーティングへの期待：

今回の取組が地域全体の関係再構築と行動変容を生むきっかけになることを期待しております。

その中で地域金融機関として、持続的な地域へ向かうために地域の様々なステークホルダーの連携を仲介していきます。

取組・事業（環境関連を中心に）：

環境関連イベント（エシカルウィーク）開催・ハチドリ電力

法人利用・環境保全活動参加・環境配慮型預金取扱

ウェブサイト：

<https://www.kyoto-shinkin.co.jp/pdf/SDGs.pdf>



寺島 美羽

所属・役職 : Fridays For Future Kyoto/Japan ・ 代表/オーガナイザー

プロフィール（経歴） :

立命館大学国際関係学部 2 年生。

2019年11月よりFridays For Future Kyotoで活動を初め、
2020年4月から代表を務める。

2050京創ミーティングへの期待 :

世代を超えて相互に対話を重ね、誰もが住みやすい京都のまちや社会を創れるように努力します。

取組・事業（環境関連を中心に） :

Fridays For Future Kyotoは気候正義に基づく気候変動対策の強化を求める草の根運動として、2019年3月より発足し、グローバル気候マーチ、気候非常事態宣言を求める提言書の提出、京都市長選の際には候補者への街頭インタビュー、おむすびミーティングにて京都市長との意見交流会などを通して京都府・京都市に多様なアプローチを行うとともに、イベントやワークショップの開催、出前授業、SNS発信などの市民への啓発活動を行っています。

ウェブサイト :

<https://fridaysforfuture.jp>



中村 多伽

所属・役職：

株式会社taliki代表取締役 / talikiファンド代表パートナー

プロフィール（経歴）：

1995年生まれ。京都大学→カンボジアに2校の学校建設→ニューヨーク留学・現地報道局に勤務。大学4年時に株式会社talikiを設立→2020年社会課題解決ファンド設立

撮影：岡安いつ美



2050京創ミーティングへの期待：

持続可能なビジネスモデルへ落とし込まれ、参加企業にとっても生産的な時間となること

取組・事業（環境関連を中心に）：

社会起業家の支援・育成・投資
上場企業の事業開発・オープンイノベーション

ウェブサイト：

<https://twitter.com/kissmetk>



中嶋 直己

所属・役職：中嶋農園 四代目

プロフィール（経歴）：

1981年、京都市生まれ。

大学卒業後服飾専門学校へ進み、繊維商社勤務後、「命をつなぐ仕事」という農業の本質に気が付き、中嶋農園にて農業に携わる。

農業こそ本当に生産性のある仕事だと信じて日々農作物と向き合っている。

2011年、栽培したキャベツで京都市長賞受賞。



取組・事業（環境関連を中心に）：

京都市伏見区向島で「超都市近郊農業」を営む1926年創業の農業生産法人です。

都市近郊農業とは、都市に対して新鮮な野菜を安定供給することを目的とした農業形態で、都市の消費に直接つながります。消費地に近いため、鮮度の高いものを輸送費用をかけずに届けることができます。

当社は1926年の創業以来、京都市中心部から自動車ですら30分以内という利便性のある向島から、京都および大都市へ向けての野菜供給を行っています。

ウェブサイト： <http://nakajima-nougyou.com/>

中野 一登

所属・役職： Fridays For Future Kyotoオーガナイザー
Yale-NUS College, Class of 2025

プロフィール：

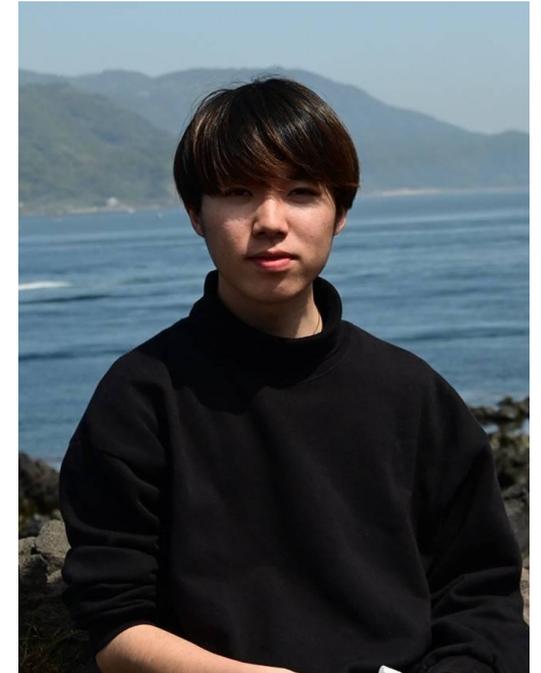
京都で生まれ育つ。京都学園高校国際科卒業後早稲田大学国際教養学部
を中退し現在はシンガポールYale-NUS Collegeに在籍。
2020年5月より若者が主体となって自治体や企業などに
気候変動対策の強化を求める運動Fridays For Futureにて、
オーガナイザーとして活動している。

2050京創ミーティングへの期待：

激甚な気候危機のなか、人間の経済活動のあり方が問われている。
個人の意識や行動にとどまらず、社会のシステムや慣習を根元から
考え見直すための議論が行われ、政策に反映されることを期待する。

取組：

Fridays For Futureオーガナイザーとして、門川京都市長との会談、
小泉環境大臣との意見交換会や環境省のワーキンググループ等に
出席、これまでの運動のあり方に囚われず、京都における
新しい運動のあり方を模索しながら活動を続けている。



新川 達郎

所属・役職：公益財団法人京都市環境保全活動推進協会理事長（京エコロジーセンター館長）、同志社大学名誉教授

プロフィール（経歴）：早稲田大学大学院修了後、東北大学大学院助教授、同志社大学大学院教授など歴任し現職

2050京創ミーティングへの期待：

気候危機を乗り越えるために、一人一人の暮らしの場から具体的に気づき行動できる解決策が期待されます。



取組・事業（環境関連を中心に）：

地球温暖化には市民運動また大学としての取組にかかわってきました。また、河川や水環境についても世界水フォーラムなどで長く活動を続けてきています。東北・仙台時代の広瀬川、京都の鴨川にも環境の側面から関心を持っています。

ウェブサイト：<https://mizunet.org/>



野村 恭彦

所属・役職： Slow Innovation株式会社 代表取締役
金沢工業大学 KIT虎ノ門大学院 教授

プロフィール（経歴）：

- 2000年に富士ゼロックスで新事業KDIを立ち上げ。
- 2012年、企業、行政、NPOを横断する社会イノベーションをけん引するため、フューチャーセッションズを創設。2016年度より、イノベーションプロジェクト「渋谷をつなげる30人」始動。
- 2019年、地域から市民協働イノベーションを起こすために、Slow Innovation設立。2020年より京都に移住し、今年から京都市とSDGsツーリズムの立ち上げに従事。

2050京創ミーティングへの期待：

- 脱炭素ライフスタイルは、市民参加社会を実現するための大きなチャンス！
「京都をつなげる30人」も連携させて、その実現に取り組みたいと思います！！

取組・事業（環境関連を中心に）：

- 全国での「つなげる30人」事業

ウェブサイト：

<https://www.slowinnovation.jp>

<https://note.com/slowinnovation>



前田 展広

所属：前田展広事務所／京都市ソーシャルイノベーション研究所

プロフィール（経歴）：

外発的なイノベーションよりも、“地域や企業のその中の人が発揮し・創発がなされる”事業開発やプロジェクトマネジメントのお仕事をしています。

2050京創ミーティングへの期待：

脱炭素がイメージしやすい行動以外、どんなことまでありえる/必要かを知りたいです。



取組・事業（環境関連を中心に）：

サステナビリティの事業支援をしています。

「SILK」イノベーション・コーディネーター

「U35-KYOTO」企画・運営

「トヨノノ応援会」企画・運営

「のせでんアートライン」プロジェクトマネージャー

ウェブサイト：

前田展広事務所 <http://maedanobuhiro.com/>

京都市ソーシャルイノベーション研究所（SILK）

<https://social-innovation.kyoto.jp/>



松添 みつこ

所属・役職：ディアンドデパートメント株式会社 代表取締役社長

プロフィール（経歴）：

D&DEPARTMENT創業メンバー 2020年より代表就任

2050京創ミーティングへの期待：

市民のみなさんが生活の一部として、気負わず、身近に意識しながら取り組み続けられる方法を考えていきたいです。



取組・事業（環境関連を中心に）：

D&DEPARTMENTは「ロングライフデザイン」をテーマに、長くつづくいいものやことを見直し、その魅力を伝える活動を行なっています。

ウェブサイト：

<https://www.d-department.com/>



松本 直人

所属・役職：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(証券コード8462) 代表取締役社長

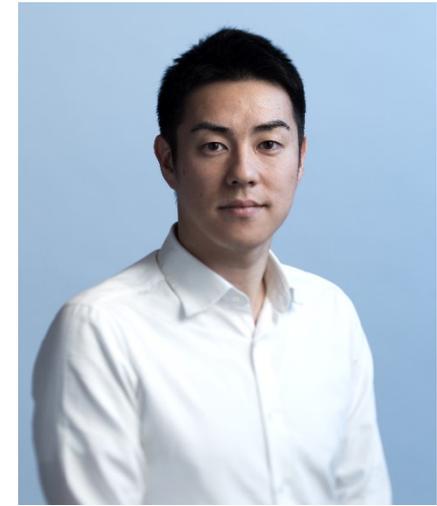
プロフィール (経歴)：

2002年神戸大学経済学部を卒業後当社入社。

ファンド企画、募集から投資実行、育成支援から回収まで、VC業務全般を経験。2011年同社取締役就任、2016年1月より現職。

他、城南信用金庫評議員、日本ベンチャーキャピタル協会地方創生部会委員等様々な外部委員を務める。

著書「地域金融復興のカギ 地方創生ファンド」(東洋経済新報社)を2019年3月発行。



2050京創ミーティングへの期待：

特に法人の環境改善行動について、金融の力で新たな取り組みを後押しできるような施策を推進できればと考えています。

取組・事業 (環境関連を中心に)：

現在400社程度のスタートアップ企業に投資。
うち環境改善事業や自然エネルギー事業、その他SDGS関連企業へ多数出資。

ウェブサイト： <https://www.fvc.co.jp>



横江 一徳

所属・役職：臨済宗 大本山妙心寺 塔頭 養徳院副住職
花園中学高等学校非常勤講師

プロフィール（経歴）：

龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学科でジャーナリズムを専攻。卒業後大本山建仁寺の専門道場にて2年3か月の修行ののち養徳院の副住職となる。精進料理や様々な催しを通じて禅を伝える取り組みを行う。花園中学高等学校の宗教科非常勤講師。若い方々が心を養い自分の考えを発言できる世の中を願い日々活動する。



2050京創ミーティングへの期待：

ミーティングに参加される皆様と一丸となって地球環境の改善に向けた有意義な話し合いが出来ることを期待しております。

取組・事業（環境関連を中心に）：

ウェブサイト：

<https://www.youtokuin.or.jp>



吉野 章

所属・役職：京都大学 大学院地球環境学堂 准教授

プロフィール（経歴）：2002年より上記所属

2050京創ミーティングへの期待：

世界的文化都市〈京都〉から持続的な社会へ向けた新たな生活様式を発信できることを期待します。



取組・事業（環境関連を中心に）：

元々は農業経済学が専門で野菜の市場分析をしていました。現職となってからは、環境マーケティング論を担当し、ほとんどが食や農に関することが中心ですが、持続可能な社会をつくるための企業戦略のあり方や消費者の環境意識の分析をしています。新しい生活様式を模索する市民講話会「嶋臺塾」の肝煎りもやっています。

ウェブサイト：

<http://www.eeso.ges.Kyoto-u.ac.jp>

